

麻生区区民会議 審議課題選定基準等

1 麻生区区民会議 審議課題選定基準

項目	内容
1 緊急性	危機管理・安全確保など速やかに解決を図らないと区民の生活に重大な支障が生じることが予想できる課題か
2 必要性	区民の関心が高く、区民の多くがその実現を望んでいる課題か
3 公平性	特定の地域、グループ、個人の利益偏ることなく、多くの区民に関わる課題か
4 実現性	区民会議で調査・審議し、具体的な解決策が見い出せる課題か
5 協働による取組の可能性	課題の解決に際して、区民の参加や協働による取組が可能か
6 区民の主体性	区民による主体的な取組が可能か

2 調査審議のパターン

(1)パターン1 調査審議 ⇒ 提言

区民会議委員が分担して調査を行い、調査結果を踏まえ提言する。

例)こども文化センターの市民活動施設としての活用状況(第2期)

(2)パターン2 調査審議 + モデル事業実施 ⇒ 提言

区民会議委員が調査審議の過程で、他の団体と協働してモデル事業を行い、その結果を踏まえて提言する。

例)東京農業大学、農家、レストランあさおと協働した取組み(第2期)

(3)パターン3 調査審議 ⇒ 成果物(冊子等) + 提言

区民会議委員が調査審議の過程で、課題解決につながる成果物を関係部署、団体等と連携して作成。その成果物を活用した次の取組みについて提言する。

例)「麻生区エコカルテ」、「あいさつが交しあえる地域づくり事例集」(第2期)